

夢・目標をもち瞳かがやく平川っ子の育成 ～自分を大切にしよう、仲間を大切にしよう～

大杉だより

No. 4 9月3日号

山口市立平川中学校
山口市黒川1231-1
tel. 924-7700
fax. 924-7706
mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp
HP : <https://fa.fureai-cloud.jp/hira-j/>

ホームページには行事予定
などのお知らせを載せてい
ますので、ぜひ、ご覧くだ
さい。

報告：『社会に開かれた教育課程』の実現に向けて…

校長 横沼潤一

8月5日（月）、6日（火）の2日間、東京で「第53回教育展望セミナー」という教育研究大会が開催され、その中で本校に「実践提案」をさせていただく機会をいただきました。

「変革の時代の学校教育を展望するー学習指導要領に基づく教育課程の実施状況と次期改訂に向けての提言ー」という大会主題のもと、3つのテーマについて2校ずつ、合計6校の取組が発表されました。本校に与えられたテーマは「『社会に開かれた教育課程』の実施状況と学習指導要領改訂に向けての提言」です。

『社会に開かれた教育課程』とは、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められている資質・能力を子どもたちに育むための、学習指導要領の基本的な理念のことで、その実現に向けて、山口県では全ての公立学校が“コミュニティ・スクール”の取組の充実を図っているのです。

全国にコミュニティ・スクールはたくさんありますが、なぜこのセミナーの「実践提案」が平川中学校に依頼されたのか…、その理由は今から4～5年前の本校の取組にありました。令和2年度、平川中学校では学校運営協議会に生徒が参加するなどしながら、「学校・地域連携カリキュラム」である「学園都市ひらかわグランドデザイン」を作成しました。当時の様子は、文部科学省教育課程課編集の月刊「中等教育資料」に掲載され、全国に紹介されました。文部科学省が後援する「教育展望セミナー」での発表は、「コロナ禍を経て、当時の取組がどのように発展しているのかを紹介してほしい」という主催者側の意向により依頼されました。

セミナーでは、コロナ禍であっても山口県が地域連携教育を推進していく中で、平川地域が取り組んできた「あいさつロード」の実践や、現在平川小学校、中学校が一緒に進めている「学園都市ひらかわグランドデザイン」の見直しの取組等を中心に、20分にまとめて発表しました。私の発表に対して、講師の先生方や参加者の皆様から多くのご質問や感想、評価をいただきました。小学校の取組に関する質問には、同行していた平川小学校の白石真也教諭にも対応していただきました。

「実践提案」の発表依頼を受けた今年の4月以降、私は改めて平川地域の学校と地域が連携・協働したこれまでの教育活動について振り返る機会をいただきました。そして、今の本校があるのは、開校以来、本校で学び巣立っていった生徒や、勤めてきた教職員、保護者や地域の方々等これまでに関わってくださった多くの方々の熱い思いと努力が繋がってきたお陰なのだと、より一層強く感じる事となりました。

発表の4日後、平川地区民盆踊り大会で飾られた「竹灯籠」の美しい灯を見つめながら、さらなる取組充実に向けて決意を新たにしましたところ です。

これからも、本校教育のさらなる充実に向け、保護者や地域の皆様のお力添えを、どうぞよろしくお願いいたします。

夏の夜を彩りました



8月10日(土)に平川小学校グラウンドで行われた盆踊り大会で、1学期中にボランティアの人に作ってもらった竹灯籠が飾られ、夏の夜を美しく彩りました。その様子は、山口ケーブルテレビでも放送されました。



中学生が地域のために活躍している姿はとても素晴らしかったです。

優秀賞受賞

8月2日(金)に周南市で行われた「全日本吹奏楽コンクール山口県大会」に出場した吹奏楽部は、B部門で優秀賞を受賞しました。

吹奏楽部は、9月21日(土)にある「高齢者福祉大会」や、10月に予定されている定期演奏会、文化祭などでも素晴らしい演奏を披露してくれます。

機会がありましたら、ぜひ、生の演奏のよさを体感してみたいはいかがでしょうか？



しっかり勉強に励みました



8月の中旬に、「おおすぎ塾」を開きました。この「おおすぎ塾」は、学校で自分で学習しながら、わからないところを大学生に教えてもらう、というものです。

今回は、全部で4回実施しましたが、毎回20人前後の中学生が集まり、10人前後の大学生に勉強を教えてもらっていました。

初めは大学生に質問することを恥ずかしがっていた人も、しばらくするとどんどん質

問し、「あっ、そっかぁ」「わかったぁ」というつぶやきが、いたるところで聞こえるようになりました。

教えてくださった大学生の皆さんも、異口同音に、「楽しかった」「中学生がわかってくれて嬉しかった」と言ってくれました。

次回は、中間テストのテスト週間を予定しています。今回参加できなかった人も、ぜひ参加してみたいはいかがでしょうか？



学校保健安全委員会



8月20日(火)に、学校医さんや保護者の方、保健委員会の人たちが参加して、学校保健安全委員会を開きました。

まず、スポーツテストの結果からわかること、給食について、保健室の利用状況などからわかること、について、3人の担当教員から説明がありました。その後、保健委員長の田中絢菜さんが、保健委員会の活動報告を行いました。今年のテーマは「Quality of "School Life" を高めよう ～健やかな心と体の育成をめざして～」ということで、ストレスについて調べたことなどを発表しました。

その後、高井博子スクールカウンセラーから、ストレスとの向き合い方について講演をいただきました。

これからは、教わったことを活用し、上手にストレスと付き合っていきたいものです。

保健委員会は、文化祭でも今回の内容をふまえた発表をするそうです。こちらも期待しましょう。

